

# 「森への招待状」シンポジウム

中部電力では「私たちは、森を育て、人を育て、自然と共生できる社会をめざします。」をテーマに、岐阜県郡上市に広がる内ヶ谷の森を中心に「森への招待状」活動を展開しています。

今回は、こうした活動の一環として、林進 岐阜大学名誉教授に「森のために私たちができること」をテーマに基調講演をいただくとともに、オークヴィレッジ代表 稲本正 氏と「求められる意識変革と行動」について語り合ってください。

みなさまのご参加をお待ちしております。



○日	時	平成19年10月28日(日)	13:00~16:00
○場	所	中部電力 東桜会館5F ホール (名古屋市東区東桜2-6-30)	
○プログラム	13:00	開 会	
	13:10	基調講演「森のために私たちができること」 林 進 岐阜大学名誉教授	
	14:20	休 憩	
	14:30	対 談 「森のために私たちができること」 ～求められる意識変革と行動～ 林 進 岐阜大学名誉教授 稲本正 オークヴィレッジ代表	
	16:00	閉 会	

## <講師紹介>

林 進 岐阜大学名誉教授

京都大学農学部修士課程修了。農学博士。  
専攻は、環境計画学、樹木医学。  
各地で森林公園の設計、淡墨桜、兼六園など巨樹古木の保存に関わるとともに、住民参加の里山整備指導にもあたる。  
農水省中央森林審議会専門委員、愛知県および岐阜県文化財保護審議会会長、名古屋市都市景観賞選考委員なども務める。  
主著に『森の心森の智恵』、『里山林ハンドブック』など。

林 進  
岐阜大学名誉教授



稲本 正  
オークヴィレッジ代表

稲本 正 オークヴィレッジ代表

作家・工芸家 1974年に「人と自然、道具、暮らしの調和」を求めて、工芸村「オークヴィレッジ」(岐阜県高山市清見町)を設立。お椀から建物まで幅広い工芸を展開する一方、植林活動を行い、地球環境における森林生態系の重要性を発信し続ける。1999年、「みどりの日」自然環境功労者表彰受賞。トヨタ白川郷自然学校設立校長、日本環境教育フォーラム常務理事などを務める。  
『森の惑星』、『森と生きる』、『ロハス・シティの夜明け』、『心に木を育てよう』など著書多数。

主 催	中部電力株式会社
後 援	特定非営利活動法人 グラウンドワーク東海 特定非営利活動法人 水とみどりを愛する会

○定員 70名程度

○参加費 無料

○申込み方法 以下の必要事項を記入のうえ、eメールによりお申込みください。

- ①代表者の氏名(ふりがな)、年齢
- ②連絡先(電話番号等)
- ③同伴参加者 氏名(ふりがな)・年齢

こちらのホームページからもお申込みできます。

[https://link.chuden.jp/event/event/event\\_20070912\\_1.asp](https://link.chuden.jp/event/event/event_20070912_1.asp)

○申込み先 eメール Mizu.Midori@chuden.co.jp

○締切 平成19年10月10日(水)

○問い合わせ先 中部電力株式会社 環境部  
〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地  
TEL 052-973-2111 eメール Mizu.Midori@chuden.co.jp

○その他  
・応募者多数の場合は抽選となります  
・抽選の結果は、eメールによりご連絡いたします。

